

定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年5月19日（水）に開催されました。

1 決裁事項

- ・ 運転免許の取消処分について

2 審議事項

- ・ 警察職員の特別派遣について

県警察から、東京都公安委員会から警察職員の援助要求があった旨の報告があった。審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、『了承いたします。』『期間も長いことから健康に留意し職務を遂行していただきたい。』との発言があった。

3 報告事項

(1) 警察職員の新型コロナウイルス感染について

県警察から、警察職員の新型コロナウイルス感染に関する報告があった。

5月16日、警察本部勤務の警察行政職員、男性（40代）が入院先の病院でPCR検査を受けたところ、新型コロナウイルスの陽性であることが確認されたとのことであった。

委員から、『基本的な予防対策を職員に徹底してもらいたい。』との発言があった。

(2) 令和3年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催について

県警察から、令和3年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催に関する報告があった。

6月1日、秋田市内のホテルにおいて、現下の新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況に鑑み、御遺族及び御来賓の参列を遠慮いただき、秋田県警友会連合会と県警察が主催し、部内関係者等が参列して慰霊祭を執り行うとのことであった。

委員から、『参列し追悼の気持ちを伝えたい。』との発言があった。

(3) 秋田県警察大学生少年サポーター委嘱書交付式について

県警察から、秋田県警察大学生少年サポーター委嘱書交付式に関する報告があった。

5月20日、警察本部において、悩みや問題を抱える少年への立ち直り支援活動等を行う大学生少年サポーター10人に委嘱書交付式を実施するとのことであった。

委員から、『少年と年齢が近い大学生が接することで、親しみやすく感じると思われることから活発な活動を期待している。』との発言があった。

(4) 秋田県警察大学生サイバーボランティア登録書交付式について

県警察から、秋田県警察大学生サイバーボランティア登録書交付式に関する報告があった。

5月20日、警察本部において、サイバーパトロールやサイバー犯罪の被害抑止に関する広報啓発活動等を行う大学生サイバーボランティア13人に登録書交付式を実施するとのことであった。

委員から、『このような形で若い人に活動していただけることに非常に頼もしく感じる。』との発言があった。

(5) 秋田市牛島南地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕について

県警察から、秋田市牛島南地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

秋田中央警察署は、5月12日、秋田市内の被害者（81歳）宅において、同居する孫（26歳）が同人の首をロープで絞めて殺害しようとしたとして緊急逮捕した。

翌13日、被害者は、搬送先の病院で死亡したことから、罪名を殺人に変更し捜査中であるとのことであった。

委員から、『丁寧な捜査、対応を願う。』との発言があった。